

- ◆大阪府全庁的に、限られた財源・人的資源を新型コロナ対策へシフトするため、令和2年度事業について見直しを実施。併せて、実施する既存事業についても、新しい生活様式を踏まえた事業スキームへ変更。
- ◆今後、大阪府議会での議論や、新型コロナの感染状況、さらには国における新型コロナ対策の動きなどを踏まえ、事業見直し案の「成案化」が図られ、9月の議会に向けて、新型コロナに関する組替え予算が提案される予定。

第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略における令和2年度の主な取組事業についても、新型コロナウイルス感染症に伴う事業の見直しの要否について検討され、下記のとおり分類。

◆令和2年度における新型コロナウイルス感染症に伴う事業への影響の分類

- 見直し事業候補：見直しの方向で検討している事務事業。ただし、今後、関係機関等との調整が必要なものもある。
- 成案化までに判断する事業候補：現時点で見直し等の判断は行っていないが、成案化までにこれを行う必要のある事務事業
- その他：今後、事務事業の見直しの検討を進める中で、部局との調整が必要となる事業
- 影響なし